

別紙1 洪水・大雨対策アクションプラン

1 想定する事象

本アクションプランは、大雨、洪水、内水氾濫、道路冠水、土砂災害、公共交通機関の運休、周辺道路の通行止め等により、大会参加者、観客、スタッフの来場・滞在・帰宅に支障が生じるおそれがある場合の対応を定める。

カーリングは屋内競技であるが、会場内の安全だけでなく、みちのくコカ・コーラボトリングリンク（盛岡市アイスリンク）周辺、駐車場、宿泊先から会場までの移動経路、競技終了後の帰宅経路の安全を重視する。

2 情報収集

大会実行委員会は、以下の情報を確認する。

- ・ 気象庁等による大雨注意報、洪水注意報、大雨警報、洪水警報、土砂災害警戒情報、特別警報
- ・ 気象庁「キキクル」による洪水危険度、土砂災害危険度、浸水害危険度
- ・ 盛岡市からの避難情報
- ・ 盛岡市防災マップ、ハザードマップ等に基づく会場周辺の危険性
- ・ 会場周辺道路、駐車場、主要交差点、河川周辺の状況
- ・ 公共交通機関、高速道路、主要国道・県道の状況
- ・ チームの移動状況、宿泊先から会場までのアクセス状況
- ・ 施設管理者からの情報

なお、判断にあたっては、単に盛岡市全体の発表状況を見るだけでなく、次の地点・動線における危険度を確認する。

- ・ みちのくコカ・コーラボトリングリンク（盛岡市アイスリンク）周辺
- ・ 会場駐車場および主要出入口周辺
- ・ チーム宿泊先から会場までの主な移動経路
- ・ 盛岡駅、主要道路、高速道路インターチェンジ等から会場までの経路
- ・ 競技終了後に参加チームが帰宅する際の主な経路
- ・ 河川沿い、アンダーパス、冠水しやすい道路、低地等
- ・ キキクルで会場周辺または主要な来場・帰宅動線に危険度の高まりが確認される場合は、気象警報の有無のみで判断せず、開始時刻の変更、競技順の変更、一時中断、中止または延期を検討する。

3 大会前日までに大雨・洪水のおそれがある場合

大会前日までに大雨、洪水、土砂災害、道路冠水、公共交通機関の運休等が予想される場合、大会本部は、会場内の安全だけでなく、参加チーム、観客、スタッフの来場・帰宅経路の安全を確認する。

確認にあたっては、気象警報・注意報、盛岡市の避難情報、道路情報、公共交通情報に加え、気象庁「キキクル」を参考にする。

前日レベル1 注意喚起

次の場合は、開催予定を維持しつつ、注意喚起を行う。

- ・ 翌日に大雨、洪水、雷等が予想される場合
- ・ 注意報級の気象状況が見込まれる場合
- ・ キキクルで会場周辺または主要動線に注意を要する変化が見られる場合
- ・ 遠方チームの移動に遅延の可能性がある場合
- ・ 一部交通機関で遅延、運休、道路規制等の可能性がある場合

対応は以下のとおりとする。

- ・ 大会本部で気象情報、交通情報、キキクルを継続確認する
- ・ チーム代表者に対し、移動時の注意、時間に余裕を持った移動、無理な運転の回避を案内する
- ・ 会場周辺の駐車場、主要道路、公共交通機関の状況を確認する
- ・ 公式 SNS 等で来場時の注意を呼びかける

前日レベル2 開始時刻変更・競技順変更を検討

次の場合は、翌日の開始時刻変更、競技順変更、試合間隔変更を検討する。

- ・ 大雨警報、洪水警報、土砂災害警戒情報等が発表または発表見込みである場合
- ・ キキクルで会場周辺または主要な来場・帰宅動線において危険度が高まっている場合
- ・ 参加チームの移動経路上で道路冠水、通行止め、公共交通機関の大幅な乱れが見込まれる場合
- ・ 複数チームが安全に来場できない可能性がある場合
- ・ 施設管理者から使用可否や来場動線について確認が必要とされた場合

対応は以下のとおりとする。

- ・ 大会実行委員会、施設管理者等で協議する
- ・ チーム代表者に移動予定、宿泊地、到着見込みを確認する
- ・ 必要に応じて、翌日の第1試合開始時刻を繰り下げる
- ・ 遠方チームの到着遅延に応じて、競技順変更を検討する
- ・ 開催見込み、判断時刻、連絡方法をチームに伝える

前日レベル3 中止・延期を検討

次の場合は、前日の時点で中止または延期を検討する。

- ・ 特別警報の発表が見込まれる場合
- ・ 盛岡市または会場周辺に避難指示等が発令されている、または発令が見込まれる場合
- ・ キキクルで会場周辺、駐車場、主要な来場・帰宅動線において、災害発生の危険度が著しく高まっている場合
- ・ 会場、駐車場、周辺道路、主要アクセス道路の安全確保が困難と見込まれる場合
- ・ 遠方チームの安全な来場または帰宅が困難と判断される場合
- ・ 施設管理者から使用困難または来場制限の可能性が示された場合

対応は以下のとおりとする。

- ・ 大会実行委員会として中止、延期、競技方式変更を協議する
- ・ 決定事項をチーム代表者に速やかに連絡する（携帯電話、電子メール）
- ・ 公式 SNS、Web サイト等で周知する
- ・ 参加チームが既に移動中または盛岡市内に滞在している場合は、帰宅・待機・宿泊延長等の安全確保を優先する

4 大会当日に大雨・洪水のおそれがある場合

当日レベル1 注意喚起

次の場合は、注意喚起レベルとする。

- ・ 大雨注意報、洪水注意報が発表されている場合
- ・ 今後の天候悪化が予想される場合
- ・ キキクルで会場周辺または主要動線に注意を要する変化が見られる場合
- ・ 遠方チームの移動に影響が出る可能性がある場合

対応は以下のとおりとする。

- ・ 大会実行委員会で気象情報、交通情報、キキクルを継続確認する
- ・ チーム代表者に対し、移動時の注意を促す
- ・ スタッフ間で情報共有を行う
- ・ 必要に応じて、公式 SNS 等で来場時の注意を呼びかける

当日レベル2 一時中断・開始時刻変更を検討

次の場合は、競技の一時中断、開始時刻変更、競技順変更、競技間隔の調整を検討する。

- ・ 大雨警報または洪水警報が発表された場合
- ・ キキクルで会場周辺または主要な来場・帰宅動線において、洪水、浸水害、

土砂災害の危険度が高まっている場合

- ・ 会場周辺道路に冠水、通行止め、渋滞等が発生している場合
- ・ 公共交通機関に大幅な遅延または運休が発生している場合
- ・ 複数チームの安全な来場または帰宅に支障が見込まれる場合
- ・ 施設管理者から安全確認または運営調整を求められた場合

対応は以下のとおりとする。

- ・ 大会実行委員会、施設管理者等で協議する
- ・ キキクル、避難情報、道路情報、公共交通情報を確認する
- ・ 試合開始時刻の繰り下げ、競技順の変更、休憩時間の延長を検討する
- ・ 会場内の参加者・観客に対し、現在の状況と今後の見通しを周知する
- ・ 遠方チームについては、帰路の安全確保を個別に確認する
- ・ 必要に応じて、公式 SNS、Web サイト等で競技遅延の情報を発信する

当日レベル3 中止・延期を検討

次の場合は、競技の中止または延期を検討する。

- ・ 盛岡市から避難指示等が発令された場合
- ・ 特別警報が発表された場合
- ・ キキクルで会場周辺または主要な来場・帰宅動線において、災害発生の危険度が著しく高まっている場合
- ・ 会場、駐車場、周辺道路に浸水、冠水、土砂災害等の危険がある場合
- ・ 参加者、観客、スタッフの安全な帰宅が困難と判断される場合
- ・ 施設管理者または関係機関から施設使用中止、退館、避難等を求められた場合
- ・ 大会実行委員会が、安全な競技運営の継続が困難と判断した場合

対応は以下のとおりとする。

- ・ 大会実行委員会として中止または延期を判断する
- ・ 会場内アナウンスにより、落ち着いた行動を促す
- ・ 施設管理者の指示に従い、必要に応じて退館または施設内待機を行う
- ・ チーム代表者に対し、個別に判断内容を伝達する
- ・ 公式 SNS、Web サイト等で情報を発信する
- ・ 未実施試合、順位決定、表彰等については、大会実行委員会で別途判断する

5 事前準備

開催前までに、以下を確認する。

- ・ 会場周辺の浸水想定、避難場所、避難経路
- ・ 駐車場の冠水リスク
- ・ 参加チーム宿泊先から会場までの主要動線

- ・ 緊急時のチーム代表者連絡先
- ・ 施設管理者との連絡方法
- ・ キキクル、道路情報、公共交通情報の確認担当者

6 チームへの事前周知文例

大会期間中または大会前日に、大雨・洪水、道路冠水、公共交通機関の乱れ等が見込まれる場合、大会本部では、気象警報・注意報、盛岡市の避難情報、道路情報、公共交通情報に加え、気象庁「キキクル」等を参考に、みちのくコカ・コーラボトリングリンク（盛岡市アイスリンク）周辺、駐車場、来場・帰宅動線の安全を確認します。

参加者、観客、スタッフ等の安全確保が困難と判断される場合には、大会本部の判断により、競技開始時刻の変更、一時中断、競技方式の変更、中止または延期を行う場合があります。

各チームにおかれましては、移動前に気象情報、道路情報、公共交通機関の運行状況を確認し、安全を最優先に行動してください。移動に不安がある場合や、予定どおりの来場が困難な場合は、無理をせず、チーム代表者を通じて大会実行委員会へご連絡ください。